|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

◎添付書類を含め、Ａ４サイズ

片面で統一してください。

令和　　年　　月　　日

島根県知事　　様

美肌県しまね推進事業補助金交付申請書

　美肌県しまね推進事業補助金交付要綱に基づき、下記のとおり関係書類を添えて交付を申請します。なお、申請にあたっては、募集案内を確認の上応募資格のあることを誓約します。

（※応募資格：島根県税の滞納のないこと、申請者又は法人の役員が、暴力団等の反社会的勢力との関係を有しないこと。）

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業の種類 | |  |  | | --- | --- | |  | * 1. 誘客推進モデル事業 | |  | * 1. コンテンツ造成支援事業 | |  | * 1. アドバイザー招請事業 |   ※①から③いずれかに○ | | | | | | | |
| 事業名 |  | | | | | | | |
| 事業者  （団体）名 |  | | | | | | | |
| 代表者 | (職名) | | (氏名) | | | | | （※押印不要） |
| 事業者（団体）の所在地 | 〒 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 電話番号 |  | | | FAX番号 | |  | | |
| E-mailアドレス |  | | | | | | | |
| 担当者 |  | | | | | | | |
| 担当者連絡先 | 〒 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 電話番号： |  | | | FAX番号： | |  | |
| E-mailアドレス： | |  | | | | | |

［口座振込先］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 本支店名 |  |
| 口座の種別 |  | 口座番号 |  |
| （フリガナ）  口座名義 |  | | |
|  | | |

※ 口座振込先及び口座名義のフリガナがわかるよう、**通帳の写しを添付してください**。

※ **団体の概要が分かる資料を添付してください**。また、法人でない場合は、規約及び構成員一覧も添付してください。

※「担当者連絡先」欄は、必ず記載してください。

※ 申請内容について照会させていただく場合がありますので、**提出書類は、必ず写しを保管しておいてください**。

*（※共同申請者がある場合は、以下の欄に共同申請者を追加してください。）*

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業者  （団体）名 |  | | | | | | | |
| 代表者 | (職名) | | (氏名) | | | | |  |
| 事業者（団体）の所在地 | 〒 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 電話番号 |  | | | FAX番号 | |  | | |
| E-mailアドレス |  | | | | | | | |
| 担当者 |  | | | | | | | |
| 担当者連絡先 | 〒 | | | | | | | |
|  | | | | | | | |
| 電話番号： |  | | | FAX番号： | |  | |
| E-mailアドレス： | |  | | | | | |

１．事業概要

（１）事業実施期間

令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日

（２）事業目的

別紙 事業計画書のとおり

*※①誘客推進モデル事業②コンテンツ造成支援事業③アドバイザー招請事業で、それぞれ事業計画書様式が別紙１～別紙３として異なるため留意すること*

（３）補助対象経費及び補助金交付申請額

補助対象経費総額 　　　　　　　　 　　円（税抜き、円単位）

補助金交付申請額 　　　　　　　　　 円（千円未満切り捨て）

（４）添付書類

提出書類チェックシートに記載する添付書類

別紙１（様式第１号関係書類）

事業計画書（①誘客推進モデル事業）

（※必要に応じて、詳細を別紙で添付してください。）

１．事業目的

A　ターゲット（年齢・性別・圏域等）

B　提供サービスの内容

C　販路や広報PR方法

D　美肌観光につながるコンセプトやストーリー性

E　本事業内で行う内容（例：アドバイザー招請、モニターツアー、情報発信等）

F　「美肌県しまね」のPRにつながる取組内容

※本事業で開発した新たな美肌観光プランの販売促進のため、PR物を作成し「美肌県しまね」の認知度向上・イメージ定着につながるよう、来訪者に向けたPRについて取り組む必要があります。どういった取り組みをするのか、具体的に記載して下さい。

（美肌県しまねのPRにつながるパンフレット、特設サイト等に加え、施設内掲示物（美肌をコンセプトとするイメージ発信や、具体的な紹介コーナー、統一サイン、のれん等）を検討し、記載してください。）

※「美肌県しまね」や「ご縁も、美肌も、しまねから。」など、県で使用しているロゴは、使用許諾申請の手続きをいただければ使用可能です。

※PR用の写真素材を整備し、事業完了後、島根県へ共有の上、各種媒体で使用できるようにしてください。（補助対象経費として計上可能です。）

２．事業概要

（１）ソフト事業の内容

　A　造成する商品のイメージについて、以下を参考に具体的に記載して下さい（複数プラン可）

※造成される予定の商品について、別添タリフ（セールスシート）に商品案を記入下さい。記載すべき内容は以下を参考に記入して下さい。

【例①宿泊プラン、日帰りプラン、食事プラン造成の場合】

※１）プラン名、プラン内容、価格（税抜き、価格に含まれるもの）、ターゲット層（グループ、ファミリー、年代）、販売先（OTAサイト名、自社サイトなど）、販売可能時期（通年、○月）、利用可能人員（最小催行人員○名、最大○名）、受付開始日（○ヶ月前、○日前）、最終申し込み期限（○日前まで）

【例②美肌をテーマとした着地型体験コンテンツ造成の場合】

上記※１）に加え、所要時間、集合場所、アクセス（○○駅から○分）、

【例③美肌をテーマとした周遊プラン造成の場合】

上記※１）に加え、行程内容、所要時間、集合場所

B　翌年度以降の事業計画（旅行商品の販売方法とその選定理由を記載ください）

（※事業の継続実施及び事業完了日（Ｒ４年２月末）までの商品販売が必須要件です。商品販売の定義は募集案内を参照してください。）

　　C　プラン開発にあたっての構成メンバー

※商工会、旅行会社、地元事業者等がプラン開発に関わっている場合は各事業者の同意を得て、担当業務を具体的に記載してください。（所属、名前、担当業務（プラン開発にどのようにかかわるか）

※統括責任者、業務ごとの責任者、業務分担、周辺の他団体との連携、支援や協力を得る機関など可能な限り具体的に記入してください。

※国、市町村と連携して行う内容がある場合は、具体的に記入してください。（協議を進めているもの、今後協議を行うもの）

※補助事業の実施にあたっては、外部の意見等を取り入れながら進める体制を整え、2ヶ月に１度程度、関係者を集めたミーティングを主催していただきます。外部アドバイザーとして、どなたが、どのような形で参画することを想定されているか、具体的に記載して下さい。

（２）ハード事業の内容

① 対象施設

|  |  |
| --- | --- |
| 宿泊施設名 |  |
| 住所 |  |
| 施設所有者 |  |

② 整備の概要

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 新設・  改修の別 | 整備箇所名 | 工事概要 | 備 考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

・共同申請の場合は、資産の取得者を備考に記載すること

・整備箇所は、備考欄に整理番号等を記載するなどし、添付する平面図等と突合できるよう、工夫すること

③整備の理由

美肌観光プランづくり（ソフト事業）に連動する施設の整備の理由及び、新型コロナウイルス感染症対応や新しい生活様式と関連する施設の整備として考えられる理由を記載してください。

３.事業実施スケジュール

（１）ソフト事業

（２）ハード事業

４．事業の目標値（当該事業実施による直接的な増加宿泊者数や増加割合等）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 指標 | | 過去の実績（過去３年間） | | | 事業実施年度の目標値 | 事業実施５年間の目標値 | | | | | 単位 |
| 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度  （１年後） | 年度  （２年後） | 年度  （３年後） | 年度  （４年後） | 年度  （５年後） |
| ① |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ② |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ③ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※行が足りない場合は、行を追加して記入すること。各指標について、欄外に目標設定の考え方と目標を達成するための方法を具体的に記入すること。

５．アピールポイント（創意工夫した点等を具体的に記載すること）

①美肌観光プランづくりに関連する取組で、新しい生活様式に沿った観光需要の高まりを見据えた取組について今回の申請により取り組みたい事柄、高付加価値化、地域経済波及につながる事柄について具体的に記載してください。

６．他の補助金の活用の有無

□ 無

□ 有

・補助金名 ：

・事業内容 ：

・交付元 ：

※ 補助対象の建物に対し、過去に補助金等を活用して整備した実績がある場合、及び、今後、当該建物（設備・備品を含む）に他の補助金を活用した別の整備計画がある場合は、整備年度とその内容を記載すること

７．事業の収支計画書

1. 収入

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 細目 | 金額 | 積算根拠  （数量、単価等） | うち補助事業にかかる経費（税込） | うち補助事業にかかる経費（税抜） |
| 自己資金 |  | - | - | - |
| 借入金 |  | - | - | - |
| 補助金 |  | - | - | - |
| 事業収入A |  |  |  | （A） |
| 合計 |  | - | - | - |

1. 支出

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 金額 | 積算根拠  （数量、単価等） | うち補助事業にかかる経費（税込） | うち補助対象経費（税抜） |
| ソフト事業 |  | （３）支出内訳に記載 |  |  |
| ハード事業 |  | （３）支出内訳に記載 |  |  |
| 支出合計B |  | - |  | （B） |
| 補助対象額 C（B-A）  ※（A）に記載した事業収入を減額 | | | |  |
| 補助金交付申請額（C＊2/3）  ただし補助限度額以内  千円未満切捨 | | | |  |

※ 国または県の他の補助事業の対象となっている経費は補助対象としないため留意すること

※ 収入細目は、補助金、自己資金、事業収入等を記入してください。

※ 左から２列目「金額」欄には、事業全体にかかる経費を税込で記載ください。

※ 事業収入A（例：モニターツアー参加費の見込み等）を差し引いて、補助対象額を算出してください。

※ 対象経費はすべて税抜きで算出してください。

※ 補助金交付申請額は、千円未満を切り捨てて記載してください。

1. 支出内訳

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 区分 | 内容 | 単位 | 数量 | 単価（円） | 補助事業にかかる経費(税込） | 補助対象経費（税抜） | 耐用年数 | 備考 |
| ソフト事業経費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | | | | |  |  |  |  |
| ハード事業経費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 計 | | | | |  |  |  |  |
| 合計 | | | | | |  |  |  |  |

※ 欄や行が足りない場合等は、追加するなどして記入すること

（同様の内容をエクセル等に入力して提出することは可能です）

※備考欄に要綱別表第２に規定する経費名を記入すること

別紙２（様式第１号関係書類）

令和　　年　　月　　日

事業計画書（②コンテンツ造成支援事業）

１．事業内容

|  |  |
| --- | --- |
| （1）．事業の概要 | 事業内容を具体的かつ簡潔に記入してください。  （必要に応じて、詳細を別紙で添付してください。写真等も添付可能です。） |
|  | 以下の点について、必ず記入してください。   1. 事業の名称 2. 事業の実施期間 3. 事業概要     A　ターゲット（年齢・性別・圏域等）  B　提供サービスの内容  C　販路や広報PR方法  D　美肌観光につながるコンセプトやストーリー性  E　本事業内で行う内容（例：アドバイザー招請、モニターツアー、情報発信等）  F　「美肌県しまね」のPRにつながる取組内容  ※本事業で開発した新たな美肌観光プランの販売促進のため、PR物を作成し「美肌県しまね」の認知度向上・イメージ定着につながるよう、来訪者に向けたPRについて取り組む必要があります。どういった取り組みをするのか、具体的に記載して下さい。  （美肌県しまねのPRにつながるパンフレット、特設サイト等を検討し、記載してください。）  ※「美肌県しまね」や「ご縁も、美肌も、しまねから。」など、県で使用しているロゴは、使用許諾申請の手続きをいただければ使用可能です。  ※PR用の写真素材を整備し、事業完了後、島根県へ共有の上、各種媒体で使用できるようにしてください。（補助対象経費として計上可能です。）   1. 事業の内容   　A　造成する商品のイメージについて、以下を参考に具体的に記載して下さい（複数プラン可）  ※造成される予定の商品について、別添タリフ（セールスシート）に商品案を記入下さい。  記載すべき内容は以下を参考に記入して下さい。  【例①宿泊プラン、日帰りプラン、食事プラン造成の場合】  ※１）プラン名、プラン内容、価格（税抜き、価格に含まれるもの）、ターゲット層（グループ、ファミリー、年代）、販売先（OTAサイト名、自社サイトなど）、販売可能時期（通年、○月）、利用可能人員（最小催行人員○名、最大○名）、受付開始日（○ヶ月前、○日前）、最終申し込み期限（○日前まで）  【例②美肌をテーマとした着地型体験コンテンツ造成の場合】  上記※１）に加え、所要時間、集合場所、アクセス（○○駅から○分）、  【例③美肌をテーマとした周遊プラン造成の場合】  上記※１）に加え、行程内容、所要時間、集合場所 |

|  |  |
| --- | --- |
| （2）．事業の目的・効果 | この事業の背景と目的（ねらい）、効果、翌年度以降の事業計画（商品の販売方法とその選定理由）を記載ください |
|  | 以下の点について、必ず記入してください。  【目的】  ・事業実施の背景と目的  ・現状分析を踏まえたターゲット設定とその人数を見込む根拠  【翌年度以降の計画及び今後の目標設定】  ・商品の販売方法（販売先とその選定理由について記載ください）  *※本補助金は事業完了日までの商品販売が必須要件です。（※「商品販売」の定義は、募集案内をご確認ください。）*   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 指標 | | 過去の実績（過去３年間） | | | 事業実施年度の目標値 | 事業実施５年間の目標値 | | | | | 単位 | | 年度 | 年度 | 年度 | 年度 | 年度  （１年後） | 年度  （２年後） | 年度  （３年後） | 年度  （４年後） | 年度  （５年後） | | ① |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | ② |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | ③ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   ※行が足りない場合は、行を追加して記入すること。各指標について、欄外に目標設定の考え方と目標を達成するための方法を具体的に記入すること。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| （3）．事業の実施スケジュール  （4月及び3月は補助期間の対象外ですが、準備や関連した取組があれば記入可能） | 4月 |  |
| 5月 |  |
| 6月 |  |
| 7月 |  |
| 8月 |  |
| 9月 |  |
| 10月 |  |
| 11月 |  |
| 12月 |  |
| 1月 |  |
| 2月 |  |
| 3月 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| (4)．事業の実施体制 | 事業の実施体制を記入してください。 |
|  | プラン開発にあたっての構成メンバーを記載してください。  ※商工会、旅行会社、地元事業者等がプラン開発に関わっている場合は各事業者の同意を得て、メンバーを具体的に記載すること。  （所属、名前、担当業務（プラン開発にどのようにかかわるか））  ※統括責任者、業務ごとの責任者、業務分担、周辺の他団体との連携、支援や協力を得る機関など可能な限り具体的に記入してください。  ※国、市町村と連携して行う内容がある場合は、具体的に記入してください。（協議を進めているもの、今後協議をおこなうもの）  ※補助事業の実施にあたっては、外部の意見等を取り入れながら進める体制を整え、2ヶ月に１度程度、関係者を集めたミーティングを主催していただきます。外部アドバイザーとして、どなたが、どのような形で参画することを想定されているか、具体的に記載して下さい。 |

|  |  |
| --- | --- |
| (5)．事業のアピールポイント | 事業計画の提案にあたり、貴団体で創意・工夫された点や、これまでの取組をふまえた事業の新規性・地域の他団体との連携など、アピールポイント（高付加価値化、地域経済波及につながる事項）を記入してください。 |
|  |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| (6)．その他 | 感染防止対策として講じる措置（見込み）の他、特に説明しておきたい事柄があれば、記入してください。 |
|  |  |

２．収支計画

（１）収入　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 細　　目 | 金　　額 | 積算根拠  （数量、単価等） | うち補助事業にかかる経費（税込） | うち補助事業にかかる経費（税抜） |
| 補助金 |  | - | - | - |
| 事業収入　Ａ |  |  |  | （A） |
| 自己資金 |  | - | - | - |
| 合　　計 |  | - | - | - |

（２）支出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 細　　目 | 金額 | 積算根拠  （数量、単価等） | うち補助事業にかかる経費（税込） | うち補助事業にかかる経費（税抜） |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 合　　計 |  | 支出合計（B） | |  |
|  | | 補助対象額C（B－A） | |  |
| 補助申請額（C×2/3）  ただし、補助限度額以内  千円未満切捨 | |  |

※ 国または県の他の補助事業の対象となっている経費は補助対象としないため留意すること

※ 収入細目は、補助金、自己資金、事業収入等を記入してください。

※ 左から２列目「金額」欄には、事業全体にかかる経費を税込で記載ください。

※ 支出合計Ｂから対象となる事業収入Ａ（例：モニターツアー参加費の見込みなど）を差し引いて、補助対象額Ｃを算出してください。

※ 対象経費はすべて税抜きで算出してください。

※ 補助金交付申請額は、千円未満を切り捨てて記載してください。

別紙３（様式第１号関係書類）

事業計画書（③アドバイザー招請事業）

１　事業概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施期間 | 令和　年　月　日から令和　 年 　月　　日 |
| 招請回数 | ○回 |
| 事業目的 |  |
| 美肌をテーマとした観光の推進について | 【現状】  【課題】  【取組方針・内容、アドバイザーに求める役割】 |
| アドバイザー  住所・氏名  【専門分野】 |  |
| アドバイザーの選定理由 |  |
| 具体的な活動計画・スケジュール | 日時：  研修名：  場所：  対象者： |
| 事業効果及び  目標 |  |

２　収支計画

（１）収入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目（財源） | 金額 | 備考 |
| 県補助金 | 円 |  |
| 事業収入A |  |  |
| 自己資金 |  |  |
| 合計 | 円 |  |

（２）支出

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目（内容） | 金額 | 備考 |
| 謝金 |  |  |
| 旅費 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 支出合計B | 円 |  |
| 補助対象額C（B-A） | 円 | １回あたり上限１００千円以内  千円未満切捨 |

※ 国または県の他の補助事業の対象となっている経費は補助対象としないため留意すること

※ 収入細目は、補助金、自己資金、事業収入等を記入してください。

※ 支出合計Ｂから対象となる事業収入Ａ（例：参加費など）を差し引いて、補助対象額Cを

算出してください。

※　対象経費はすべて税抜きで算出してください。

※ 補助金交付申請額は、千円未満を切り捨てて記載してください。